



福島中だより

3月号

H29.3.1発行
文責：校長

3月になりました。福島中学校は今月をもっていよいよ閉校となります。先日の閉校式典・偲ぶ会では、全校生徒と全職員に加え、ご来賓ならびに様々な関係の皆様、保護者の皆様等、多数のご参加をいただき、学校の歴史を締めくくるといふ大きな節目の式を滞りなく実施することができました。あらためてまして厚くお礼申し上げます。

毎月初めに発行してきた「福島中だより」ですが、これが最後になりそうです。最後に何を書くか…をいろいろ考えた結果、原点に戻る意味も込めて勿体森について書くことにしました。

●●○ 勿体森（もったいもり）について ○●●

福島中の人ならみんな知っている「勿体森」。でも、その歴史や由来について知っていますか？お父さん、お母さんが福島中出身であれば、知っているかもしれませんが、中にはよく知らない人や中途半端にしか分からない人もいるのではないのでしょうか？特に1・2年生は、4月に他校から来た生徒や新入生に「あれ何？」と聞かれたときに、きちんと正しく説明してあげなければなりませんし、間違っ中に入ろうとした人には「ダメ！」と教えてあげなければなりません。それが、福中生の、まず最初にやるべき大きな役割の一つなのかもしれません。

事務室の隣にある玄関のところに、何やら難しい文章が書かれた古い板があります。板には南城さんという方によって「勿体岡（もったいがおか）の由来」が書き記されています。昭和34年（ちなみに校長先生の生まれる1年前です）に書かれたもので、もう古くなって、かなり読みにくくなってしまっていますし、昔のことばで書かれているので、子どもたちには分かりにくいでしょうが、一部を訳すと、およそ次のようなことが書かれています。

昔、このあたり一帯（運動公園があるあたりも含めてかなり広い範囲）は、動物や鳥がたくさん住む豊かな森で、勿体岡（＝勿体森）と呼ばれていました。（神話でおなじみの）ヒコホホデミノミコト（＝山幸彦）は、ここで村人たちとともに狩りを楽しみ、狩りが終わった後には、村人たちも交えて宴を催しました。そこで、山幸彦は国の在り方や進む方向について思いを巡らしたり、民衆の意見を聞いたりしました。……

後に、森は切り開かれ、現在は学校が建っているわけですが、最も神聖な部分だけはそのまま残されたものと思われま。

勿体森の中には、赤い小さな鳥居と、その奥に2つの小さな石の祠（ほこら）が並んであります。この祠こそ、山幸彦とその妻である豊玉姫をまつたものです。つまり、勿体森は神様のすむ森なのです。そこはとても神聖な場所なので、滅多なことでは中に入ることは許されません。普段は、勝手に木の枝をおしたり、草を刈ったりすることもできないので、うっそうとしていて中に何があるのかよく分からない状態だったのですが、先日、教育委員会の方がきれいにされたので、今は中の様子がよく見えるようになりました。しかし、頻繁に草刈り等を行うことはできないので、しばらくすると再び見えなくなると思われます。

学校の中にこのような場所があるのはとても珍しい…という気がしますが、正確に言えば、このような場所に学校をつくってしまった…ということでしょうか？

勿体森には神様がいらっしゃるの、今でも毎年神事（勿体森祭礼といいます）が行われています。今年2月16日（立志式の日）の午前中に、串間神社の宮司さんに来ていただいて、学校関係者とPTAと地域の方の代表が参加して行われました。（右の写真は白黒で分かりにくいですが、ホームページではカラーで見れますよ）



福島中の歴史はいったん終わりますが、勿体森は「串間中の勿体森」として、これからもずっと学校や子どもたちを見守ってくださることだと思います。

■閉校記念事業について■

閉校記念事業に各方面からご協力いただきましてありがとうございます。

一連の閉校に関わる行事は、先月17日の合同閉校式、18日の福島中の「閉校式典」とその夜の「偲ぶ会」で終了となります。現在、閉校にちなんでの「記念誌」と「記念品」を作成中です。記念誌には閉校式典等の様子も載せますので、出来上がりは3月下旬になります。1・2年生のご家庭には修了式までに、3年生には、離任式で渡せればと考えています。その他、寄付や広告等でお世話になった方々にもお配りする予定です。

もうしばらくお待ちください。

3月の主な行事

- 6日（月）リフレッシュデー（部活動休止）
- 7・8日（火・水）県立高校一般入試
- 9日（木）3年生を送る会
- 16日（木）第70卒業証書授与式
- 17日（金）県立高校合格発表
- 20日（月）●春分の日
- 24日（金）修了の日
- 30日（木）離任式（予定）
- 31日（金）福島中学校閉校
- ※ 部活動は4/1～3は活動停止
- ※ 串間中学校の始業式は4/7（金）